

差出人: 立教英国学院 <infodept@rikkyo.w-sussex.sch.uk>

件名: 立教英国学院より保護者各位宛

日時: 2012年7月16日 3:00:21 GMT+01:00

宛先: rikkyouk@me.com

返信先: infodept@rikkyo.w-sussex.sch.uk

---

保護者各位

時下ますますご清祥の段、お喜び申し上げます。保護者の皆様には日頃よりお力添えを賜り、厚くお礼申し上げます。

7月7日、創立40周年記念感謝並びに2012年度第1学期終了礼拝式を執り行いました。

来賓として、日本国大使館の今村朗総領事、ホーシャム市議会クロスビー議長を始めとして、日本から糸魚川順立教学院理事長（本校理事・議長）、吉岡知哉立教大学総長（本校理事）、白石典義立教大学統括副総長、鈴木弘立教池袋中高校長、田代正行立教小学校教頭、山内辰治立教新座中高教頭、若林一美立教女学院理事長（本校理事）、横内允香蘭女学校校長等10名が来校、英国からも友村憲朗ロンドン日本人学校校長、菊池真寿美ロンドン日本人学校教頭、村井純一帝京ロンドン学園校長、地元ホーシャムのミレー・スクール校長など、多くの学校関係者をお迎えしました。地元の英国人、保護者、卒業生等約200名のお客様が参列し、大変盛大な式となりましたことをご報告いたします。

今週は高等部3年生が学校に残り、大学進学に向け特別補習を実施しました。同時に、近隣の英国人家庭では35名の生徒がホームステイをいたしました。先月のハーフタームには過去最多となる94名の生徒がホームステイを体験、英国内在住でもホームステイを希望するケースが出てきており、生徒の異文化体験への意欲が感じられます。

7月19日より、本校とケンブリッジ大学でのサイエンス・ワークショップも始まります。今年も昨年に引き続き、福島・宮城など被災地域から4校の高校生と教員が来英し、一緒にワークショップを行ないます。

また8月4日には、日本オリンピック委員会の要請で、本校の生徒たちが被災地の中学生とともに女子トライアスロンの日本選手の応援を行い、その後ジャパンハウスにて昼食をとりながら交流を深める予定となっております。

今学期の行事、生徒の活動の様子などは、「立教英国学院通信」にてお伝えしてございますのでご覧いただければ幸いです。

なお、帰宅の際に生徒には以下の書類を持ち帰らせております。ご確認の上、夏期休暇中のご家庭での指導に役立てていただきたくお願い申し上げます。

- ・成績通知表 確認印をお願いします。
- ・EC成績通知表 確認サイン、コメントをお願いします。
- ・音楽プライベートレッスン報告書（選択者のみ）
- ・英国人History成績報告書（高2、高3私文コース受講者）
- ・英国人サイエンス報告書（中1、中2）
- ・保健室より治療検査報告書

ご確認いただき、治療が必要な生徒は休暇中に処置をお願いします。

- ・父母の会便り第4号（オープンデー特集号）ホームページ父母の会のページにも掲載
- ・音楽科よりの報告
- ・夏期休暇中誕生日表
- ・読書感想文推薦図書一覧 ホームページ保護者在校生のページに掲載

休暇中に読書感想文を書くよう国語科より課題が出されています。

各生徒には各教科、各学年、クラスより休暇中の宿題が課されています。高校生には夏休み明けに実力テストも予定されています。これらの宿題、実力テストの試験範囲等、本校ホームページ保護者・在校生のページに一覧を掲載する予定で現在取りまとめ中です。

おって掲載完了後にまたお知らせ致します。

立教英国学院

校長 棟近 稔